

安心・安全・農作業

農作業事故に気をつけよう！

少しずつ雪が解け、春作業の季節が近づいてきました。皆さんも、春作業に向けた準備を進められている時期と思います。

これからの季節に気をつけていただきたいのが、農作業中の事故です。

平成28年度の農作業死亡事故の発生件数は、312件と前年比で26件の減少となりましたが、農業就業人口に占める事故割合は依然として増加傾向です。

特に注意していただきたいのが、操作ミスが原因の事故です。

平成28年度の農作業死亡事故原因のうち約半分が圃場内、道路上からの転落・横転となっています。重心が上にある農機はバランスが崩れやすくなっているため、慎重な運転を心がけましょう。

※参考に、公道での事故例から学ぶ安全確認と予防対策を次ページから紹介いたします。

安全ポイント①
春作業前に
機械の動作を確認！

農作業中の急な機械トラブルを防ぐために、作業前に動作確認をしましょう！
機械の異変を感じたら、お近くのJA農機センターへお問合せください。

安全ポイント②
機械は安全運転で！

機械が大型化するとともに、死角が拡大し、バランスを崩す恐れがあります。
トラクターや田植機を運転する際は、カーブや道幅に気をつけましょう！

安全ポイント③
機械整備は
エンジンを止めてから！

農作業中に機械に物が挟まったり、不具合等で機械の確認をする際は、必ずエンジンを止め、安全を確保してから確認しましょう！